

岐阜県より「話そう! 語ろう! わが家の約束」運動を広げるリーフレットが配布されます!

家族で話し合った「約束」をきっかけにして、家庭内の温かいかわりをうみ出す「話そう! 語ろう! わが家の約束」運動をさらに広げるため、保護者や地域の方を対象にリーフレットをお配りします。(6月上旬) 実践カードも付いています! ぜひ皆様のご家庭でも、約束運動に取り組んでみませんか?

保護者の皆様へ

ちょっとした約束ごとであっても、続けていくというのは、大人でも難しいものです。でも、約束したことをきちんと守り続けることができれば、「できた!」という自信が芽生えることでしょう。

そうした子どもががんばりに対して、いつも声をかけてあげてください。保護者からの声かけがあると、子どもは「自分のことを見守ってくれているんだ」という安心感をもつことができます。また、大切な家族から見守られ認められることは、子どもの自信をさらに強くしてくれます。家庭のなかで安心感と自信をもって穏やかに過ごすことが、次の取組のやる気へとつながっていきます。

ひょっとしたら、約束を守れない日があるかもしれません。そんなときでも、叱るのではなく守れるように励ましの声かけをしてください。自分で守ろうという気持ちを持つような励ましの言葉が、子どものやる気を引き出してくれると思います。

岐阜県立環境生活部環境生活政策課
T500-8570 岐阜市緑田南2-1-1
TEL 058-272-8752

話そう! 語ろう! わが家の約束 実践カード

年 組 名 前

家庭教育を実践する日は、毎月第3日曜日と「8」のつく日です。

わが家の約束宣言

わが家の約束をつくりましょう。

月日	/	/	/	/	/	/
曜日						

約束を守りましたか

取り組んだ感想や家族への思いを書きましょう。 子どもへの励ましの言葉等をお願ひします。

子どもから 家族からのメッセージ

☆学校で楽しかったことやがんばったことも家族に話しましょう。このカードを使って実践してみましょう!

清流の国さし

子どもたちの健やかな成長のために



岐阜県は、「話そう! 語ろう! わが家の約束」運動を推進しています。

岐阜県



☆バックナンバーは「中濃県事務所HP」からダウンロードできます。

令和元年 6月発行
中濃県事務所 振興防災課振興防災係
家庭教育担当: 後藤
〒501-3756 美濃市生櫛 1612-2
TEL: 0575-33-4011 内線 210
E-mail: q01656@govt.pref.gifu.jp

一年間どうぞよろしくお願ひします! ~笑顔いっぱい家庭教育学級~

『平成』から『令和』へ、新しい時代のスタートです。今年度、家庭教育学級の役員になられた皆さん、担当の先生方、一年間どうぞよろしくお願ひいたします。

この通信は、美濃地区(郡上市・関市・美濃市)で取り組まれた家庭教育学級の様子についてご紹介し、皆さんの学級で、取組のヒントにいただけるようにと願ひ発行していきます。今年度も家庭教育学級が、子育てについて保護者が共に学び合い、つながり合い“気楽に学ぶ場”になるように一緒に取り組んでいきましょう。

子育てサロン型でスタート!!

◎: 子育てサロン型「開閉式・子育てサロン」
平成31年4月23日(火) 実施

美濃市乳幼児学級 たんぽぽ学級

『みんなで楽しく育児(育自)』をテーマに、今年度は11回の活動を予定されているそうです。4月は「食育」について、苦手な野菜を食べるコツなど、小グループでお互いの工夫を交流し、学び合う機会にされました。



◇子育てサロンテーマ 「バランスの良い食事ってどんな食事」
＜主催者の願ひ＞ お互いの体験や悩みを交流して学びを深め、日々の子育ての参考にしてほしい。

＊学びポイント＊
・毎年開閉式に子育てサロンを取り入れテーマに沿って交流する中で、お互いを知り、気軽に相談できる関係づくりをされていること。

【保護者の感想(一部抜粋)】
・食に対する悩みを交流できてよかった。
・色々な方の話を聞いて共感したり、こんなこともあるんだと思ったりして楽しく交流できた。

平成30年度「あったかい言葉かけ運動」より

小学校のころから、ずっとおばあちゃんに毎学期の成績を見せています。成績が良くて悪くて、「ようがんばったなあ」と言ってくれます。そしてきまってる「勉強ができてできなくても、挨拶だけは大切にしようね」と言います。僕はなんかくこの言葉にありがたさを感じ、挨拶を大切にしています。

瑞浪市立瑞浪中学校2年男子

結果だけでなく、子どもの普段の行動や習慣を認めるという家族の温かなかかわりが、子どもの心を安定させています。

家庭内の温かなかかわりをうみだすために「話そう! 語ろう! わが家の約束」運動はいかがでしょう?

どのように取り組むの?

- ① 家族で話し合っ「わが家の約束」をつくる
- ② 取組を実践カードに記録する
- ③ 実践後、家族で互いの思いを伝え合う
- ④ 次の約束(実践)を話し合う

誰が取り組むの?

- ◆ 子ども 話し合っ決めて「約束」を継続して生活します
- ◆ 保護者 子どもをほめたり励ましたりして、子どもの成長を応援します
- ◆ 家族一人一人 子どもだけの約束にならないよう工夫があるとよいです(例「お父さんは○○するよ」「家族全員で○○しよう」等)

家庭は子どもの心と体を育む原点です!

「約束」をきっかけにして家庭内のコミュニケーションが深まります

大人の適切ななかかわりが

- ▶ 子どもの心を豊かにします
- ▶ 子どもの生活・学習習慣を確かなものにします
- ▶ 自己肯定感を高め、強く生き抜く子にします

どんな約束をするといひの?

- パジャマをたたく(保育園)
- テレビやゲームは7時まで(こども園)
- 家族みんなで大掃除(義務教育学校)
- 家族みんながあっただい言葉を使おう(小学校)
- おにぎりを作ろう〜おにぎり・弁当の日に向けて〜(小学校)
- スマホは21時以降は預ける(中学校)

平成30年度の例(一部)

約束で子どもをじばるわけではありません。「約束」はきっかけです。

家庭教育とは

- 基本的な生活習慣
- 自立心
- 社会のルール
- 自利心
- 家族の大切さ
- 自他心
- 命の大切さ
- 思いやり
- 挨拶及び礼儀
- 意思の判断

実践事例を紹介しす

高山市立江名子小学校

江名子小学校では地域ぐるみで「甲斐性のある子」の育成をめざした取組を行いました。子どもたち一人一人が家庭でできる仕事を決めて取り組まれました。取組の様子は母親委員連合会を通して各家庭に紹介されました。

坂祝町立坂祝幼稚園

坂祝幼稚園では本好きの子育て取組をしています。保護者の方が読み聞かせを学んだり互いに本の紹介をしあったりしています。夏休みにはどんな本を読んだか、「とりくみカード」に記録して励みにしました。

◇公立幼稚園児保護者、小学生1・4年生保護者の皆様には、園・学校を通じてお届けします。

◇市町村窓口、児童館、公民館、公立図書館でも手に取っていただけます。

郡上市立吉田小学校

A: 学校行事参加型 + C: 子育てサロン型
平成31年4月26日(金) 実施

小学校入学後、初の参観日に1年生の保護者同士が気楽に話せる『子育てサロン』を行われました。家庭教育プログラムを活用したワークショップも取り入れながら、子どもへの接し方について交流されました。校長先生のお話から学び、保護者の仲間作りができて良かったと振り返られています。

◇子育てサロンテーマ 「自分の力で幸せに」
◇講師 吉田小学校長
＜主催者の願ひ＞

入学して間もないこの時期に、保護者として子どもたちにどんなことに気を付けて接していっていいか、保護者同士が気楽に話をしながら交流できる機会にしたい。



＊学びポイント＊

- ① 入学後間もない1年生保護者の不安に寄り添い、参観日後の懇談会に続き、子育てについて気楽に交流できる機会をもつことで、保護者同士が子育てについて学び合い、コミュニケーションを深められたこと。
- ② 互いの顔がよく見え、交流しやすい机列の工夫。
- ③ 飲み物を準備され、緊張が和らぐ雰囲気づくり。

【保護者の感想(一部抜粋)】
・子どもが何かしてしまった時、怒ってしまった経験を交流し、どうすれば良かったかなど、色々な考えを聞くことができて良かった。
・和やかな雰囲気の中で話し合うことができ、今後の子どもとの接し方にプラスになった。
・親が心に余裕をもって、笑顔で子どもに接していきたい。

【あしがき】

「前向きに取組をされ、素敵な姿を示していただき、自分も一年後にやって良かったと思えるよう、取り組んでいきたいと思う。」(リーダー研修会実践発表の感想より)という感想にふれ、1年間の実践を終えられた役員さんの言葉の重み、新役員さんの新鮮な気持ち、両方に感動しました。

6月に入り、今年度の活動をスタートされている皆さんも多いことと思います。学級に訪問に伺わせていただく際には、どうぞよろしくお願ひします。「見に来てよ!」「手伝って!」のお声掛けもお待ちしております。

【担当者紹介】
中濃県事務所・美濃教育事務所 兼務 村瀬 眞実
中濃県事務所(家庭教育推進専門職) 後藤 由佳



平成31年度 家庭教育学級リーダー研修会特集

◇中濃地区家庭教育学級のテーマ◇
「学びのある家庭教育学級をめざして」

◇研修のテーマ◇
『知ろう！活かそう！』

4月に開催しましたリーダー研修会には、多くの役員さんと先生方にご参加いただき、ありがとうございました。全体会、実践インタビュー、交流会を通して、貴重なご意見、感想をいただきました。アンケートをもとに研修会を振り返ります。

<アンケート集計結果（自由記述より一部抜粋）>

【参加者集計結果】（人）

・ここ数年多くの方にご参加いただいています。
・小中学校では100%の出席がありました。

	4/16郡上市 〈乳幼保小中合同〉	4/17〈小中〉 関市・美濃市	4/25〈乳幼保〉 関市・美濃市	合計人数 (昨年度)
乳幼保（保護者・指導者）	65	/	29	94（82）
小中（保護者・指導者）	64	78	/	142（141）
合計人数	129	78	29	236（223）

【アンケートより（郡上市・関市・美濃市）】

- | | | | |
|---------------------|-------|---------------------|-------|
| ①開催時期・・・今回の時期が良い | 92.4% | ③全体研修・・・満足・おおむね満足 | 97% |
| ②時間帯・・・【小中】午後・どちらでも | 80.5% | ④グループ研修・・・満足・おおむね満足 | 91.9% |
| 【乳幼保】午前・どちらでも | 72.3% | ⑤配付資料・・・満足・おおむね満足 | 95.4% |

◆①開催時期について◆

- ・おおむね今回の時期でよいという回答。
- ・3月、役員が決まる4月下旬、5月という意見あり。

◆②時間帯について◆

- ・小中保護者、小中幼保指導者においては午後の希望が多い。
- ・幼保保護者においては、午前を希望される方が多い。（迎える時間と重なる、一人で待たせることになる等）
- ・14：00スタートが良いという意見あり。

◆③全体研修について◆

- ・ポイントを絞った説明で、分かりやすかった。
- ・初めて関わる方に対して、とても必要な内容だった。
- ・検定方式は、もう一度自分の中で確認できるので良い。
- ・初めての方にはもう少し説明の時間をとって良い。

◆④グループ研修について◆

- ・学校の方と意見が共有できて良かった。
- ・他校の特色を生かした事業の話が参考になった。
- ・違う園の方と話せて楽しかった。
- ・時間が短いと感じた。他の学校の方の良い話を聞く機会はあまりない、もう少し時間が欲しい。
- ・他の園の方も集まるので、もっと他の園の内容などの話を聞きたい。

◆⑤配布資料について◆

- ・詳しい資料がありがたかった。

前向きなご感想から、今年度の活動の広がりが期待されます。いただきましたご意見は、来年度の研修会の充実に向けて活かしていきます。ありがとうございました。

<各市研修会の概要と実践発表をいただいた園・学校のご紹介>

郡上市（乳幼保小中）

4/16 〈会場〉郡上市役所大和庁舎 2階防災研修室
〈時間〉 13:20～16:00



市の担当者さんによる寸劇「模擬役員会」で研修会が始まりました。「講師を呼ぶ予算はあるのかな？」と、郡上弁による説明で分かりやすく運営のポイントを押さえられました。相談タイムでは、新役員さんと先生方が今年度の活動計画についてじっくりと相談される姿がありました。

<実践発表>

郡上市立はちまん幼稚園

〈年間テーマ〉笑顔で深めよう親子の絆

〈取組の概要〉

- 保護者の不安の軽減、つながるきっかけ作りという願いのもと、事前アンケートによる悩み別子育てサロンを実施。サロン後には講師からの助言で学びを深める。また、園行事と組み合わせ参加者を増やす工夫をされた。
- 年間2回、子どもたちの基本的な生活習慣の確立に向けて在宅の取組をされた。

〈参加者の感想〉

- ・事前にアンケート調査を行い、保護者に必要感のある家庭教育学級ができています。
- ・グループで悩みを相談し、講師の方の話を聞くことができたのが良かった。
- ・睡眠についての取組がとても興味深く、自分の園でも取り組みたいと思った。

郡上市立高鷲中学校

〈年間テーマ〉親子で楽しく学ぶ時間を

〈取組の概要〉

- 情報モラル講演会後に子育てサロンを開催し、生徒会の取組を保護者も大切に支え、親子で一緒に取り組めるように学びを深める工夫をされた。
- 講演会と夏休みの在宅取組をつなげ、学びを家庭生活に活かす取組をされた。
- 年間テーマに沿って、親子のスキンシップを図りながら楽しく活動する工夫をされた。

〈参加者の感想〉

- ・SNSの付き合い方の取組はとても大切。子どもが成長していくので私自身聞いてみたい。
- ・中学生だから、あえて一緒に活動するという意図が明確。
- ・学びを取組につなげ実践的だ。
- ・親子のふれあいを大切に活動され、コミュニケーションもとても素敵だと思った。

関市・美濃市（小中）

4/17 〈会場〉中濃総合庁舎 5階大会議室
〈時間〉 13:30～16:00



関市・美濃市合同開催の2年目となった今回は、昨年度までの子育てサロン体験を、他校との交流タイムとして位置付けました。小中それぞれのグループで、実践インタビューから学んだことや、各校での実践の様子について熱心に交流していただくことができたようです。

<実践発表>

関市立富岡小学校

〈年間テーマ〉子どもの心を育てよう

〈取組の概要〉

- 年間テーマを柱に目的を明確にして年間計画を立案。お菓子作りと「子育てサロン型」を組み合わせ、保護者が参加しやすく、交流を深められるような工夫をされた。
- 子どもの自立に向け、意図的・計画的に在宅取組にも取り組まれている。
- 学校と役員が連携し、役員が主体的に運営できるよう学校がサポートされている。

〈参加者の感想〉

- ・発想も良く、子育てトークが弾む内容でとても参考になった。
- ・複合型の魅力ある「子育てマロン」の取組と、保護者の温かいコメント入りの学校だよりと、コラボの在宅取組は、工夫があり大変参考になった。
- ・家庭学習習慣に合わせた生活リズムチェックが良いと思った。

美濃市立昭和中学校

〈年間テーマ〉保護者同士が交流を深め、学び合う

〈取組の概要〉

- 情報講演会に多くの保護者に参加してほしいという願いから、1日の中に5つの活動を組み合わせて実施された。前年度踏襲が多い中、願いに沿って新たな取組をされた。
- 学級懇談会を「学級茶話懇談会」として企画された。お茶や茶菓子も準備されたことで、日頃の悩みや不安を気楽に話すことができる活動となった。

〈参加者の感想〉

- ・一日を通して子どもの様子を見ることができるのは良い。反抗期の我が子の姿を見てみたい。
- ・参加したい、参加しやすい工夫があり参考になる。
- ・子どもの姿を一日を通して参観し、最終的茶話会で子育ての悩みなどを共感しあえる場を作られ、とても良いと思った。

関市・美濃市（乳幼保）

4/25 〈会場〉関市総合福祉会館 3階研修室
〈時間〉 10:00～12:00



今年度は、全体会、実践インタビューの後、2つのワークショップ（①家庭教育プログラムの体験、②保護者へのお便り作り）を行いました。「お手伝い」をテーマにしたグループ交流では、園の先生方からアドバイスもいただき、和やかな雰囲気での交流が進みました。

関市立富野保育園

<実践発表>

〈年間テーマ〉親子のふれあいを大切に様々な体験を楽しもう

〈取組の概要〉

- 毎年、親子の触れ合いが深まるよう、親子活動を取り入れられている。講師を継続して依頼することで信頼関係が生まれる。
- 保育参観と給食会を組み合わせ開催され、保護者が参加しやすい工夫をされた。
- クラスごと親子活動と参観の時間を分けることで、保護者が親子活動に参加できるような配慮をされた。

〈参加者の感想〉

- ・仕事をしている保護者の負担を考えて実践されていた。顔なじみの講師を呼ぶことも良かった。
- ・自園でもできそう！やりたい！と思う内容だった。
- ・限られたスペースの中でうまく子どもと関わることが参考になった。

中部学院大学・中部学院大学短期大学部附属 桐が丘幼稚園

〈年間テーマ〉親子が笑顔になるための子育てについて話そう、学ぼう

〈取組の概要〉

- 年間テーマに沿って、前年に引き続き、保護者のリフレッシュをかねた体験活動と、子育てサロンを組み合わせ実施された。活動や交流を通して保護者同士がコミュニケーションを深め、楽しく活動されている。
- 子育て講演会を開催し、幼児期の子育てや親の役割について、主体的に学ばれている。

〈参加者の感想〉

- ・企画した側の思いがとてもよく伝わり、自分も参加してみたいと思う内容だった。
- ・悩みを話し合える機会があると気持ちが楽になり、それだけでイライラがなく、とても良い場を作られたと思った。
- ・やってみたいアイデアを聞かせてもらって参考になった。